

令和 6 年度 地元産業界等との地域の課題解決に向けた連携事業の実施

1. 連携している地元産業界等の組織名称

村上市(総務課危機管理室、福祉課)

2. 当該連携事業における地域の課題、その課題解決に向けて設定した目標

課題

災害発生時の対応

目標

災害ボランティアに従事できる人材の育成

3. 2 の課題の解決に向けて実施する取り組みの内容

少子高齢化が進み災害発生時の対応が課題となっている村上市に対する地域貢献活動の一つとして、災害時における危険認識を高め、日々の備えを行うとともに、的確な判断のもと自らの安全を確保するための行動ができる人材育成、災害発生時及び事後に、地域住民と地域の安全に寄与できるよう、避難所での過ごし方など災害時に地域住民と協力し、助け合っていくことができる人材育成を目的とし、村上市総務課危機管理室と福祉課の協力のもと 2021 年に初めて本学にて「防災講義」が開催された。以降、本学では毎年「防災講義」を実施し、学生達が防災に関する知識や認識を高める機会となり、継続的に防災への取り組みに努めている。

防災講義は、「避難所の開設・運営訓練」と「防災マイタイムラインの作成」の 2 部構成となっており、学生がグループに分かれての避難所の設営・開設とグループディスカッションを通して災害時に出される「避難情報の警戒レベル」に伴う、状況・避難情報・住民が撮るべき行動について、組み合わせゲームを行い、警戒レベルに対する正しい状況や取るべき行動を理解し行動できるための知識を学んでいる。「防災講義」が初めて開催された 2021 年には NHK 新潟放送局が上記イベントとこれに関わる本学学生への取材も行っており、後日この模様が夕方番組の中で放送されている。

「防災講義」を受講したことによる功績として、2022 年 8 月 3 日から 4 日にかけて村上地域は豪雨により多くの住宅が浸水するなどして被災した際に、「防災講義」の直後に豪雨災害が発生したこともあり、本学学生はこの防災講義で得た知識をもとにして、被災者への支援に赴き避難所設営・開設や避難者への支援に大きく貢献することができた。

また、災害時における本学 F 棟の利用方法についてのチラシを作成し、岩船地区に回覧、アンケートを実施、地域へのフィードバック、連携事業の評価とする。